

会長に山口与嗣雄氏

阪神港海コン協会 総会を開催

【阪神】 阪神港海上
コンテナ協会（小西保

美会長）は6月25日
神戸市の「神戸ベイ
シェラトンホテル」で
総会を開催。平成28年
度事業報告と決算、29
年度事業計画と予算、
新設の規約、定款の一
部改正・一部削除など
について審議、いずれ
も原案通り承認した。
小西会長はあいさう
で、今期で会長を辞任
することを発表した上

間の代表として、全
協海コン部会の藤木幸
二部会長とともに国交
省を訪れ、貨物課長に
申し入れを行つてき
た。内容は、待機時間
は運送事業とは別のも
のと考えてもらいたい
という内容で、海コン
輸送には荷主企業の他
に船社、ゲート、乙仲
と多くの企業が存在
し、一般貨物運送のよ



「我々は公道での輸送が目的であり、港湾の仕事に関しては別のものと定めてほしいということも申し入れた」と語つ。

決算は、収入1億7
928万円に対し支
出1億5520万円、
差し引き剰余金240
8万円を計上。予算は
1億4674万円。

削除する」として、定款第25条5項「他の同一の団体（公益法人を除く）の理事または使用者である者との他、これに準ずる相互に密接

な関係にある者である
理事の合計数は、理事
の総数の3分の1を超過
してはならない。監事
についても同様とする
とした。

総会終了後、兵ト海
コン部会、大ト協海
親会が初めて開催され
た。

規約改正など承認

理事・監事の選任では、会長に山口与嗣雄氏（近畿木材運輸、大ト協海コン部会長）が就任。副会長は留任。常務理事に佐賀里隆之氏（協栄運輸、兵ト協海コン部会長）が就任し、小谷憲作氏（泉州商運、大ト協海コン部会）らが新たに理事に就任した。

事会開催にあたり不測の事態と業務拡大において理事の増員を考慮したため、変更するとして定款第24条「理事11人以上21人以内」を「6人以上30人以内」に変更。変更理由は「現在、理事18人中9人が兵ト協・大ト協両海コン部会の役員を兼任しているので、この項は

【大阪】 大ト協海「
ン部会（山口与嗣雄部
会長）は6月23日、総
会を開催。全ての議題
を原案通り承認した。
山口部会長はあいさつ
ついで「ドライバー不足
や労働時間短縮などが
う大手運送会社が運賃
値上げに取り組んでお

り、業界全体で追い風になつてゐる。部会としても一丸となつて適正運賃収受、待機時間短縮などに取り組む必要がある」と語つた。決算は、収入1279万円に対して、支出610万円で、差し引き剰余金669万円を

今期に繰り越した。これは1-169万円。

規約一部改正では第5条（法令の順守として1項に「会員は海コン輸送事業に関する法令を順守し、名前貸し・車庫とばしによる未加入企業などの法行為を前提とした